

## 新日鉄OB会 陶芸70点展示

新日鉄室蘭陶芸部OB会の陶房「遊・空間」(石山和雄代表、15人)の作陶展が10日から、室蘭市知利別町の製鉄

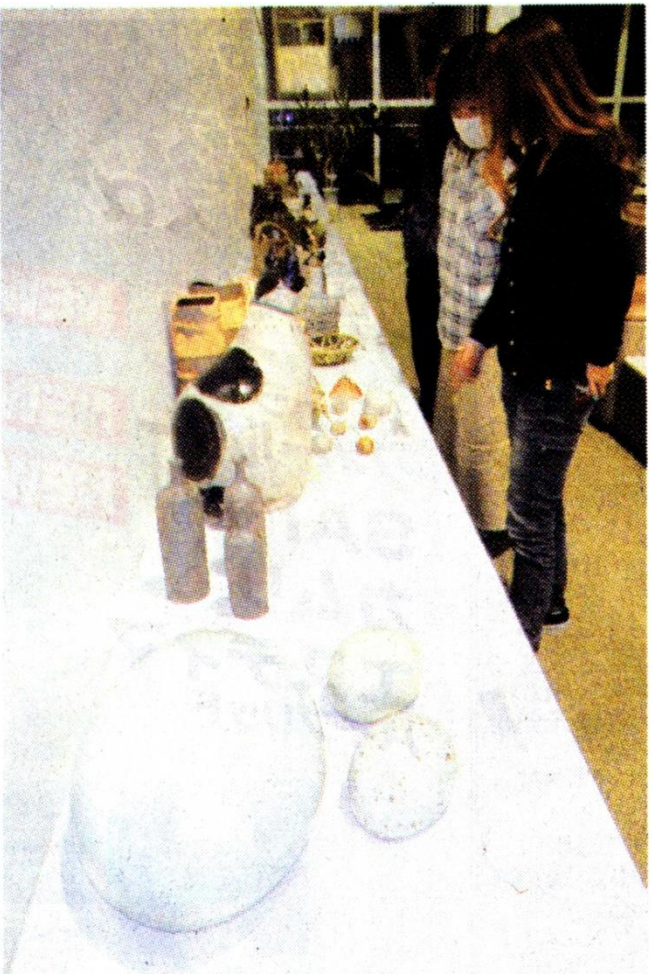
記念室蘭病院1階フウ  
ンジで始まった。

2005年(平成17  
年)に解散した陶芸部  
の時代から数えて今年  
で19年目。会員らが港  
北町にある窯で制作し  
た約70点を展示。

石山代表は「生命(い

のち)」をテーマにし  
た巨大な卵のようなオ  
ブジェを出展。平川ひ  
でよさん作の存在感た  
つぷりの大きな猫のオ  
ブジェや、安藤ひろ子  
さん作の格調高い備前  
粘土の炭化焼き―など  
作風もさまざま。石  
山代表は「単純に面白  
いと思って見てもらえ  
ればありがたい」と話  
している。17日まで。

(山田晃司)



自由な発想の作品が並ぶ新日鉄室蘭陶芸部OB会の作陶展